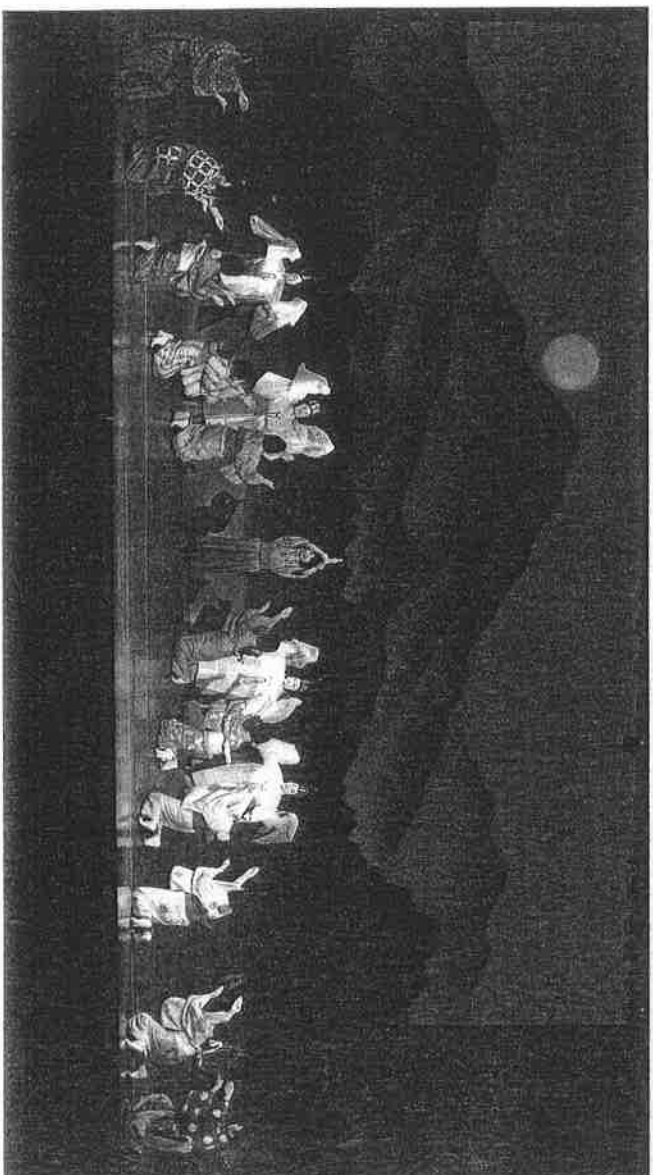


# 熊本県日本舞踊協会（地域文化活動部門）



## 概要

設立年月 昭和三十五年一月

会長 永野光哉

理事長 藤間 富士齋

会員数 四百名

所在地 熊本市桜木町五十五三五

電話番号 〇九六一三六七七八五一

主な活動地 熊本県内

日本の伝統文化を支えてきた日本舞踊の普及を通じて、戦後の精神的荒廃を切りうと、昭和三十五年一月に流派を越えて結成し、熊本県芸術祭の提唱者の一員となる。

三十八回目を迎えた熊本県芸術祭に、欠かすことなく参加公演し、常にその一翼を担い続けている。その過程で、古典舞踊にとどまらず、時代に適応した市民に親しまれる作品や熊本に関わりのある新作舞踊も手がけてきた。「響」「ゆるる灯映り」などの作品は高く評価されている。

特に平成八年十月の「池辺寺縁起・弦月忍風恋唐草（げんげつかげにしのおこのいのからくさ）」の新作公演は、伝統舞踊と現代音楽の統一という冒険に挑戦し「伝統」「適応」「創造」一体化を実現したものと高く評価を受けた。この公演は、九州における平安遺跡としては太宰府に次ぐといわれながらも、熊本市に埋もれていた池辺寺にまつわる伝説を安永勝子氏が書き下ろした作品で、芸術的に昇華させた舞台表現を通じて、ふるさとの文化遺産を広く紹介することを目的に行われたものである。公演後の中央における評論家等の評価は高く、テレビ放映時の視聴率も高く再放送も行われた。

このように、貴重な伝統芸能である日本舞踊を継承し、その普及育成に努めるとともに独創的で華やかな舞台を通して本県の芸術文化の発展と向上に貢献している。

## これまでの活動歴

- ・昭和三十五年一月 熊本県日本舞踊協会として発足
- ・昭和三十五年四月 第一回公演（熊本市、大洋文化ホール）

以後毎年一回ほど公演

- ・昭和四十五年十月 第十二回公演（熊本市市民会館大ホール）創作 日舞協振り付け 長唄「星」「日輪」
- ・昭和四十七年十月 第十四回公演（熊本市市民会館大ホール）創作 長唄「日」「月」「星」三部作
- ・昭和五十年十月 第十七回公演（熊本市市民会館大ホール）創作「ふるさとへの回帰」―その一「響」
- ・昭和五十一年十月 第十八回公演（熊本市市民会館大ホール）創作「ふるさとへの回帰」―その二「ひかり」
- ・昭和五十二年十一月 第十九回公演（熊本市市民会館大ホール）創作「ふるさとへの回帰」―その三「響（かげり）」
- ・昭和五十四年十月 第二十一回公演（熊本市市民会館大ホール）熊本市制九十周年記念公演
- ・昭和六十一年十月 第二十八回公演（熊本市市民会館大ホール）創作「おどりの初旅」
- ・平成元年十月 第三十一回公演（熊本市市民会館大ホール）熊本市制百周年協賛公演
- ・平成二年十一月 第三十二回公演（熊本市市民会館大ホール）天皇陛下御即位奉祝記念公演
- ・平成八年十月 第三十八回公演（熊本市市民会館大ホール）創作「池辺寺縁起・弦月忍風恋唐草」